

中学校 2年生 国語科 学習案内

1 目標

- ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・ 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- ・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「国語 2」(光村図書出版) 「新しい書写 一・二・三」(東京書籍)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・ 学習の見通しをもち計画を立てたり、学習したことを振り返ったりしよう。
- ・ 学校図書館を活用して、学習や読書をしよう。
- ・ 自分の思いや考えを広げたり深めたりしながら、相手に意見を伝えたり相手の意見を聞いたりしよう。
- ・ 根拠を明確にしながら文章を書こう。
- ・ 聞き手に分かるように正確に音読したり、文章の形態や特長をいかしながら音読したりしよう。
- ・ 国語に関する用語や語句・漢字を確実に身に付けよう。辞書を活用しよう。
- ・ 先生の話や他の発表を聞き取り、要点をメモしたり必要に応じて質問したりしよう。
- ・ 聞き手に聞こえやすい速さ、大きさ、間の取り方を考え、分かりやすい言葉を選択して話そう。
- ・ 文字を丁寧に書き、書いた文章は語句の表記の仕方、使い方が正しいか確かめよう。
- ・ 板書されたこと・気付いたことなどを工夫してノートにまとめよう。

○家庭学習の例

- ・ 音読練習や漢字練習を繰り返してするほか、授業で学習した内容を中心に復習を行おう。
- ・ ワークなどを計画的に進め、授業で出された調べ学習などの課題にていねいに取り組もう。
- ・ 読書に親しんだり新聞記事を継続して読んだりしてものの見方や考え方を広げるとともに、語彙を増やそう。
- ・ 学んだ語句や漢字を積極的に用いて日常生活の中から課題を見つけ、作文や毎日の記録を書こう。

○定期テストへの取組の例

- ・ テスト範囲に応じて教科書やノートを何度も読み返し、本文の内容や表現(新出漢字・語句)を理解し直そう。
- ・ 授業で配付されたプリントやワーク類を繰り返し活用し、復習しよう。

3 評価について

	観 点	評価の場面・方法
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができたかどうかを見ます。	・ 作文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたかどうかを見ます	・ 発表の内容・スピーチ ・ 作文、感想文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養えたかどうかを見ます。	・ 授業への取組 ・ 発表 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト

4 学習内容について

【国語】 評価の規準については★の単元のみ記載しています（書写はすべて記載）

月	テスト	単元	評価の規準
4		<ul style="list-style-type: none"> ・見えないだけ ★アイスプラネット ・問いを立てながら聞く ・季節のしおり 春 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情や考え方が表われた語句に注意して、作品を読んでいる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ぐうちゃん」の言動から人物像を捉え、他の登場人物との関係を人物相関図にまとめている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
5		<ul style="list-style-type: none"> ★「枕草子」 ・情報整理のレッスン ・思考の視覚化 ★多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る ・漢字1 熟語の構成 ・漢字に親しもう1 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代語訳や語注を手掛かりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。 ・集めた情報を表や図にまとめ、整理している。 ・文章が六つの部分できていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作者の考えと自分の考えとを比較し、感じたことをまとめている。 ・生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。 ・調べてみたい職業を決め、知りたいことに適した方法を考えて、情報を収集している。また、収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択している。 ・筆者の主張を捉え、それと仮説1～3との関係を理解している。 ・文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。 ・粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。 ・積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
6	定期①	<ul style="list-style-type: none"> ★クマゼミの増加原因を探る ・思考のレッスン1 ・具体と抽象 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作者の考えと自分の考えとを比較し、感じたことをまとめている。 ・生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。 ・調べてみたい職業を決め、知りたいことに適した方法を考えて、情報を収集している。また、収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択している。 ・筆者の主張を捉え、それと仮説1～3との関係を理解している。 ・文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。 ・粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。 ・積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ★魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションする ・漢字に親しもう2 ・文法への扉 単語をどう分ける？ ★メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報を集めよう 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手が自ら動きたいと思えるような言葉や表現を用いてプレゼンテーションをしている ・情報メディアの特徴を、表や図などにまとめている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アピールしたい点が効果的に伝わるように話の構成を工夫している ・プレゼンテーションソフトやフリップなどを用いて、提案内容が視覚的にもわかりやすくなるよう工夫している。 ・適切な情報を得るためには、メディアの特性を捉え、発信者や配信日時、その文章が書かれた目的などを確認することが重要であると気づいている。 ・同一の話題について書かれた複数の情報メディアを比較し、それぞれ特徴について考えている。 ・目的や状況に応じて、どのようなメディアで情報を集めたらよいか、考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。
7		<ul style="list-style-type: none"> ★短歌に親しむ 短歌を味わう ・言葉の力 ・言葉1 類義語・対義語・多義語 ・葉を比べよう 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情景などを表す語句に着目して作品を読み深めている。また、情景や心情が生き生きと伝わる言葉を選んで短歌を創作している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の短歌を比較し、言葉の選び方や順序にどのような特徴や効果があるかを考えている。

8	<ul style="list-style-type: none"> ・読書を楽しむ ・季節のしおり 夏 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いが伝わるように、学習した短歌の形式や表現の工夫を参考に して短歌を作っている。 ・好きな一首を選び、自分の知識や経験と結び付けて感想を書いて いる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び 付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
9	<p>★盆土産</p> <p>★字のない葉書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き上手になろう ・質問で思いや考えを引き出す <p>★表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[推敲]表現の効果を考える <p>言葉2 敬語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字2 <p>同じ訓・同じ音をもつ漢字</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字に親しもう3 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動や情景を表す語句に着目し、それらが作品に与える 印象を述べている。 ・表現に着目して人柄や心情を読み取り、それを生かして他の随筆を読 んでいる。 ・何かをお願いする文面などにおいて、どのような言葉を選ぶと、相手に 引き受けてもらえるかを考えている。 ・相手や目的に応じて、敬語を適切に使って通信文を書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動から人柄や心情を読み取り、それらが話の展開や作品 の印象にどう関わるかを捉えている。 ・前半部分と後半部分の人柄や心情の描かれ方を比較し、表現の効果に ついて考えている。 ・自分の思いや考えが伝わるように、具体例を加えたり、表現の工夫を したりして通信文を書いている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品 の印象を伝え合おうとしている。 ・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたこと を伝え合おうとしている。 ・積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿 って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。
10	<p>★モアイは語る——地球の未来</p> <p>思考のレッスン2</p> <p>根拠の吟味</p> <p>★根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く</p> <p>漢字に親しもう4</p> <p>[討論]異なる立場から考える</p> <p>★立場を尊重して話し合おう</p> <p>討論で多角的に検討する</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の意見（主張）がどのような根拠によって支えられているかを理解 し、その根拠が適切かを吟味している。 ・自分の意見を支えるための適切な根拠を選んでいく。 ・説得力のある根拠と共に、意見をまとめている <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章全体の構成を捉え、意見と根拠の結び付きや論の進め方を吟味し ている。 ・自分の知識や体験と重ね、筆者の主張に対する自分の考えを文章にま とめている。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・音読を楽しもう 月夜の浜辺 ・季節のしおり 秋 	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠となる事実を具体的に示したり、想定される反論に対する意見を 示したりしている。 ・地域や社会で話題になっていることの中からテーマを決め、異なる立 場の人の考えを予想しながら考えをまとめている。 ・互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて話してい る。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張 に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こう としている。 ・進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる 立場の人の意見を想定しようとしている。
12	<p>定期③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・源氏と平家 ・音読を楽しもう 平家物語 <p>★扇の的——「平家物語」から</p> <p>★仁和寺にある法師——「徒然草」から</p> <p>★漢詩の風景</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 ・現代語訳や語注などを手掛かりにして、法師の言動やそれに対する作者 のもの見方、考え方を理解している。 ・与一や義経の言動、扇の的を射落とした後の人々の反応に着目し、古人 のもの見方や考え方を捉えている。 ・古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 ・漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。 <p>【思考・判断・表現】</p>

		<p>★君は「最後の晚餐」を知っているか 「最後の晚餐」の新しさ魅力を効果的に伝えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞文を書く ・漢字に親しもう5 ・文法への扉2 ・走る。走らない。走ろうよ。 ・研究の現場によろこそ ・日本に野生のゾウやサイがいた <p>頃季節のしおり 冬</p> <p>★走れメロス 漢字に親しもう6 文法への扉3 一字違いで大違い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「扇的」での与一の言動や「弓流し」の場面での義経の言動の意味について考え、作品を読み深めている。 ・法師と同じような経験がないかを踏まえて、考えたことを話し合っている。 ・文章の構成を工夫して、古典の登場人物について論じる文章を書いている。 ・好きな漢詩を選び、自分の知識や経験と結び付けて、その理由を伝え合っている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ・積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。 ・進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が、どのような例示（具体）を基に、「最後の晚餐」を「かっこいい。」（抽象）と述べているのかを理解している。 ・二つの文章を比較し、それぞれの特徴や共通点・相違点を表に整理している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二つの文章に書かれていることを比較したり、関係づけたりしながら、それぞれの文章が書かれた目的や意図を考えている。 ・文章の構成や表現の特徴について、二つの文章を比較して発見したことを発表している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品中の漢語を和語に置き換えると、印象がどのように変わるかを考えている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「メロス」や「王」の言動に着目して、人物の考え方や心情の変化を読み取っている。 ・「メロス」の行動や考え方で共感できたところ・できなかったところを、自分の知識や経験と結び付けて考えている。 ・登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。
2	<p>実力テスト</p> <p>定期④</p>	<p>★構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉3 話し言葉と書き言葉 ・漢字3 送り仮名 <p>★国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学習した作品の構成や展開を振り返り、どんな点を自分の文章に生かしたいかを考えている。 ・結論を見出しに、詳細を本文に書くなど、構成を工夫して記事を書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起承転結の流れで構成を考え、場面の展開が明確になるように、それぞれの場面での出来事や心情を整理している。 ・書いた物語を友達と読み合い、よい点や改善点を伝え合っている。 ・壁新聞のテーマと内容について、お互いの意見の共通点・相違点を明らかにしながら話し合い、結論を導いている。 ・伝えたいことの優先順位を考えて、記事の大きさや割り付けを工夫している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり、書いたりしようとしている。 ・粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。

3	★学習を振り返ろう	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の心が動くように、卒業生に贈る言葉を選び、その理由を考えている。 ・敬語の働きを理解し、電子メールの下書きを推敲している。 ・根拠を明確にして、卒業生に贈る言葉について書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の「アイスプラネット」と長編版「アイスプラネット」とを比較して読み、物語の設定の違いを捉えている。 ・教科書の「アイスプラネット」と長編版「アイスプラネット」とを比較して読み、登場人物の違いによって、どんな展開の可能性が加わるかを考えている。 ・卒業生に贈る言葉を考え、出典や理由を明らかにして、話の構成を工夫している。 ・卒業生に贈る言葉についての太田さんの提案を論理の展開に注意して聞き、話し手の伝えたいことを捉えている。 ・気持ちや用件が的確に伝わるように電子メールを書いている。 ・読み手の立場に立ち、表現の効果を考えて電子メールを推敲している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで登場人物の設定のしかたや根拠の適切さを考え、今までの学習を生かして、課題に取り組もうとしている。
---	-----------	---

【書写】

学期	単元	評価の規準
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・書写で学ぶこと ・書写の学習の進め方 ・点画の省略【桜色】 ・筆順の変化【若緑】 ・行書のまとめ② ・行書と仮名の調和【豊かな自然】 ・行書に調和する仮名 ・文字と絵 ・文字の大きさと配列【草山に馬放ちけり秋の空】 ・本のポップを書こう 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の点画の省略について、書く動きと省略の仕方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の筆順の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の点画の省略と筆順の変化を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書と平仮名の調和のされ方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書に調和する仮名の特徴を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の配列を整える方法を理解して書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポップを書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして、進んで、内容が効果的に伝わるポップを書こうとしている。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・楷書と行書の使い分け ・場面や目的に応じた書き方 ・行書のまとめ③ ・手書き文字と活字 ・書き初めをしよう【感謝する心】【信念を貫く】【最善を尽くす】【平和の祈り】 ・防災訓練に参加しよう ・書いて味わおう【平家物語】 ・書写活用ブック（さまざまな書式・行書の部分の形・常用漢字表・人名用漢字表） 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書と行書を使い分けている観点について理解している。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面や目的に応じた書き方を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書に調和する仮名の書き方と配列を理解して書いている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かして、進んで、目的や場面に合った文字を書こうとしている。

